

数学甲子園にチャレンジ！

同志社中学校数学科

2015年に引き続き、同志社中学校から2度目のチーム参加を果たすことができました。
チーム名は「チーム タバタさん」(3年教科担当者名です)、メンバーは全員3年生、畑さん(リーダー)、灰野さん、島田さん、長岡くん、田中さんです。



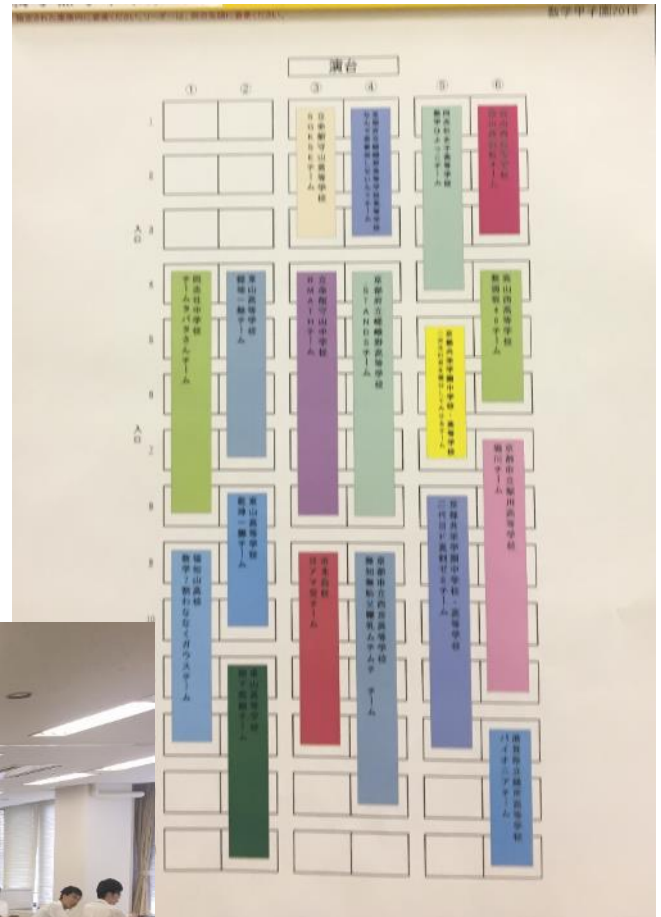
今回は3年生5名でチームを作り、休み時間や放課後、夏休みに過去問(2016、2017)を解き合い、教え合いながら、7/31 京都予選当日までトレーニングを重ねました。高校の学習内容が多く、数列やベクトル、微積分の問題には時間をかけてとりくみました。ちなみに、2017年の問題で最も難しかった(意味がわかりにくかった)のは問15、必要な航空路線数を問うものでした。(主催者HPで過去問を見られます。 <https://www.su-gaku.net/events/koshien/sample/>)

京都予選会場は、京都中小企業会館（京都市内）の一室。座席は左前方です。他は、京都府他、高校生チームばかりです。開始直前まで、持参したノートを見ている人もいました。

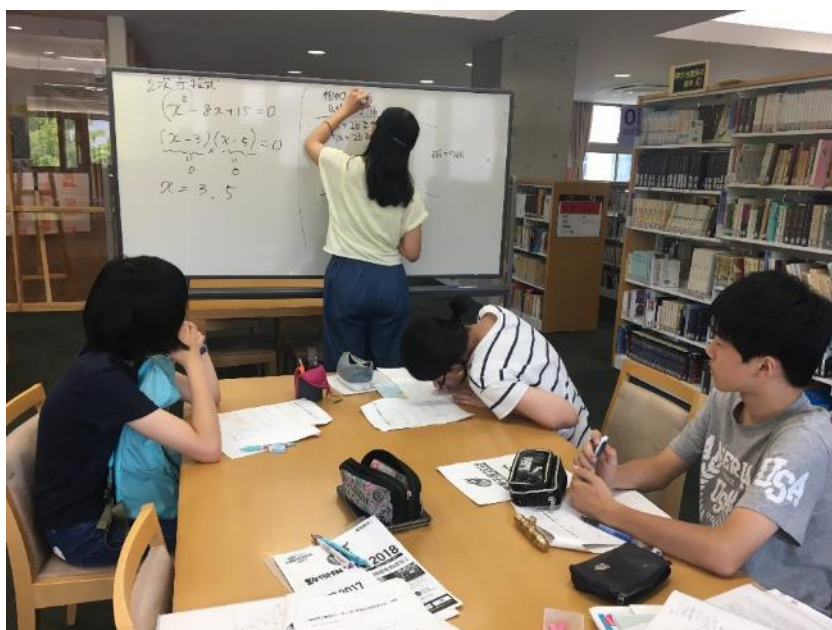
14時30分開始、60分間で20題の高校数学レベルの問題に、他校の高校生とともにチャレンジしました。

例年レベルが上がっている予選問題、今年もさらに難度が上がっていましたが、制限時間いっぱい奮闘してくれました。

皆さん、おつかれさまでした！



写真上は、当日の座席表です。写真左は、会場風景です。まわりは、みんな高校生です。



写真左・下は、7/13（金）の練習会で過去問を解き合う風景です。

